

コンパクトマルチメディアコンバータ

MCS1000

様々な金融勘定系システムと柔軟に連携する、
中規模～小規模のコンパクトマルチメディアコンバータ



製品概要



- 金融機関や官公庁が対外企業とデータ授受を行うために利用するマルチメディアコンバータシステムです。
- メインフレームやオープンサーバ、お客様のソフトウェアが稼働するホスト環境と外部企業環境との間で、データのやり取りにおける細かなメディアフォーマットの読み書き、誤り防止、オペレーション、管理などを一元化した中継機能を導入することで、簡単・確実なデータ交換業務を行っていただけます。
- ユーザーが使う必要のある機能のみ搭載し、省コスト/ミニマムスペックのコンパクトマルチメディアコンバータです。

特長

異なるシステム間でのデータ交換システム、 さまざまなメディアに対応

MCS1000はBD、DVD、CD、LTO、LTFSなど、お取引先様とのデータ交換メディアの入出力を行い、上位システムにて処理した結果を元のメディアに書き戻し返却するデータ交換システムです。



金融向けITシステムの1つとして、ユーザーの必要な規模感に合わせて柔軟に構築可能なシステム

UNITEX伝送制御ソフト・データ変換ソフトで、メディア変換および、フォーマット変換、各種コード変換を行うとともにSFTP/FTPS/HULFT等により、BankVision/MEJAR/STELLA CUBE/Chance/NEXTBASE等、様々な勘定系システム/クラウドに柔軟に連携が可能です。全て自社開発ソフトだからこそ可能な、ユーザー環境に必要な機能を必要だけ入れてシステムを構築します。

全銀協フォーマット・データ変換による自振システム対応

全国銀行協会規定、全銀協フォーマットデータをLTOや各種光メディアにより入力処理後、出力される口座振替の結果データを返却メディアに書き込みます。

LTO-6/7/8/9と幅広いLTO世代に長期対応

- LTO6～9の全ての世代で全銀センタ/全銀RC対応
- 統合ATMおよび預金保険機構とのデータ交換用LTFS対応
- 万一の通信障害や災害にそなえる冗長化にも対応

MCS 1000 Compact Multimedia Converter

操作画面

■ メディア入出力処理

GUIの操作により、メディアの入出力処理からホストシステムとのデータ伝送処理を一括して実行します。

■ メディア状態管理

メディア入出力状態をデータベースにて管理します。
メディア状態は、専用の管理画面にて確認/修正が可能です。

■ ユーザ管理

統合管理ソフトウェアを起動するとログイン画面が表示され、事前に登録したユーザーのみが操作可能になります。また、ユーザ毎の役割を設定し操作を制限することで、データの改竄、外部漏洩を防止します。

■ 履歴管理

実行した業務処理履歴の管理が可能です。



製品構成

MCS1000/1100の基本構成は以下となります。

■ システム制御装置

■ MCS3500統合管理ソフトウェア

■ MCS FT2000

■ MCS TapeTRAN / MCS TapeTRAN-LTO



【システム制御 / データ伝送制御】

型 名	MCS1000	MCS1100
モデル	ノート型	デスクトップ型
オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 11	
制御ソフトウェア	MCS3500統合管理ソフトウェア	
データベース管理ソフトウェア	Microsoft SQL Server 2022	
伝送制御ソフトウェア	FT2000データ伝送ソフトウェア	
データ変換ソフトウェア	MCS TapeTRAN / MCS TapeTRAN-LTO	
メモリ	16GB	
ハードディスク	500GB 以上 ※冗長構成無し	
ネットワーク	冗長構成無し	
電源	冗長構成無し	
接続デバイス	USB製品 4式まで	
添付品	マウス	モニタ、キーボード、マウス

【デバイスオプション】

装 置	機 種	仕 様
BD装置	シングルモデル(USB)	BD-RE/RE-DL/BD-R/R DL CD-R/RW,DVD-R/±RW/-RAM
DVD/CD装置	シングルモデル(USB/SAS)	CD-R/RW,DVD-R/±RW/-RAM
LTO-6テープ装置	シングルモデル(USB)	LTO Ultrium6ドライブ
LTO-7テープ装置	シングルモデル(USB)	LTO Ultrium7ドライブ
LTO-8テープ装置	シングルモデル(USB)	LTO Ultrium8ドライブ
LTO-9テープ装置	シングルモデル(USB)	LTO Ultrium9ドライブ

※LTO-6テープ装置はRefurbish品対応となります。

【ソフトウェアオプション】

型 名	品 名	仕 様
MCS HULFT	HULFT連携ソフトウェア	HULFTによるファイル転送やバッチ処理など、MCS3500との業務連携を行います。 ※別途HULFTライセンスをご購入いただく必要があります。
MCS ZENGIN	全銀協フォーマットソフトウェア	全銀協フォーマットに合致しているかを項目属性や件数/金額とトレーラレコード照合などを行い検査します。
MCS COMBLOCK II	COMBLOCK II 暗号化ソフトウェア	COMBLOCK II による、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS 秘文DE	秘文 暗号化ソフトウェア	秘文による、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS Zip	Zip暗号化ソフトウェア	Zipによる、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS LTFS Encryption	LTFS暗号化ソフトウェア	LTOドライブのハードウェア暗号化機能を使用したLTFS暗号化/復号化を行います。
MCS QR	QRコード連携ソフトウェア	QRコードを利用し、指示書とメディア照合による業務管理を行います。
MCS BarCode	バーコード連携ソフトウェア	バーコード読み込みによる業務との連携を行います。
MCS LTFS3000	UNITEX LTFSソフトウェア	LTFS機能により、LTOテープをHDDのように操作することができます。
MCS Backup&Recovery	システムバックアップソフトウェア	システム制御装置のバックアップ、リストアを行います。

※「COMBLOCK」は富士通Japan株式会社の登録商標です。
※「HULFT」は株式会社セゾン情報システムズの登録商標です。

※ 記載の会社名、商品名、ソフトウェア名は各社の商標あるいは登録商標です。 ※ 記載の内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

DOC-MB100-AD 2509100

UNITEX
株式会社 ユニテックス

<https://www.unitex.co.jp>

営業本部 〒194-0021 東京都町田市中町2-2-4 ユニテックスビル
TEL:(050)3386-1242 FAX:(042)710-4660

お問い合わせ先